

お客様の回線環境やご利用状況に応じて、各種設定を行ってください。

! 確認したら、 にチェックマークを入れましょう。

他の機器を接続して使う

- 一般回線でパソコンを使う場合、PHONE (TEL) 端子を使う場合 取扱説明書 16ページ
- ISDN 回線をご利用の場合 取扱説明書 16ページ
- ADSL 回線をご利用の場合 取扱説明書 17ページ
- 構内交換機 (PBX) をご利用の場合 取扱説明書 18ページ

受信のしかたを確認する

- 家にいるとき (在宅モード) 取扱説明書 25ページ
- いろいろな受信のしかた 取扱説明書 26ページ
- 留守にするととき (留守モード) 取扱説明書 26ページ
- 呼出回数設定 取扱説明書 27ページ
- 再呼び出し設定 取扱説明書 28ページ
- 故障かな?と思ったら 取扱説明書 100ページ



かんたん設置ガイド

必ずお読みください!!

設置や設定についての詳細は、取扱説明書をお読みください。

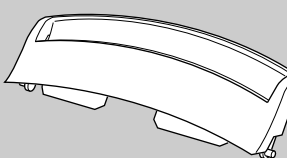
FAX-730TA

brother

! 確認したら、 にチェックマークを入れましょう。

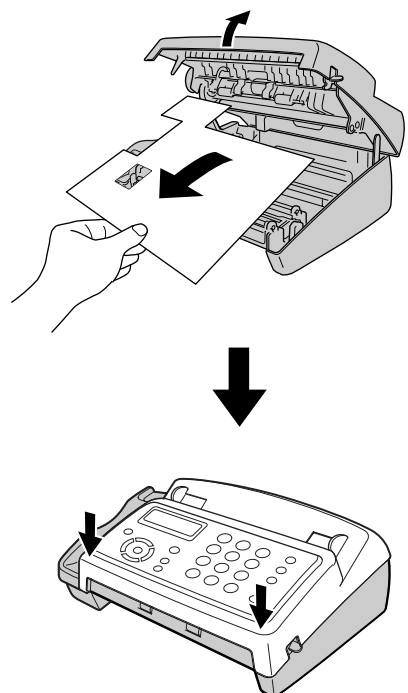
1 付属品を確認する

箱の中に次のものがそろっているか確認してください。万一不足しているものがあつたり、取扱説明書に乱丁、落丁があつたときは、「お客様相談窓口 (コールセンター) : ☎0120-161-170」にご連絡ください。

<input type="checkbox"/> 本体 1台 (リボンカートリッジ取り付け済み) 	<input type="checkbox"/> 記録紙トレイ 1個 	<input type="checkbox"/> 記録紙ホルダー 1本 
<input type="checkbox"/> お試し用リボン  <input type="checkbox"/> リボンカートリッジ (PC-401) <small>※本体の中にはA4サイズで約30枚分印字可能な「お試し用リボン」を取り付けたリボンカートリッジがセットされています。 ※カバー開閉などの使用状況によって、リボン残量が少なくなることがあります。</small>	<input type="checkbox"/> 受話器 1台 (受話器コード取り付け済み) 	<input type="checkbox"/> 電話機コード (1.5m) 1本 
<input type="checkbox"/> 取扱説明書 1部	<input type="checkbox"/> かんたん設置ガイド (本紙) 1部	
<input type="checkbox"/> 保証書 1部	<input type="checkbox"/> 記録紙 (A4)	

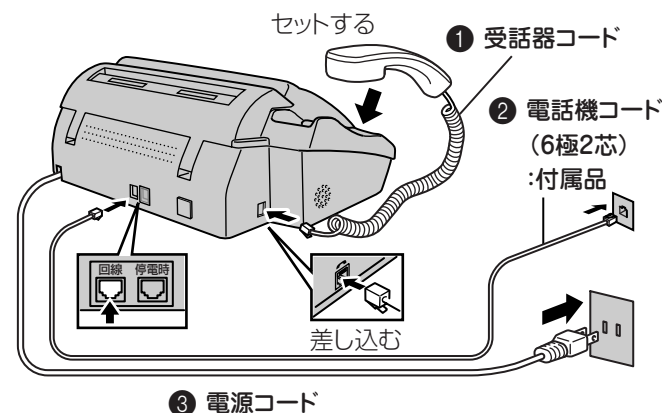
2 準備する

1 青いテープや保護シートを取り除き、上カバーの両端を押して確実に閉める



2 接続する

電源を入れる前に、①受話器コード、②電話機コード、③電源コードの順に接続します。電源コードを接続すると、回線種別の設定が自動的に行われます。



メモ

● 付属品の電話機コードをご使用にならない場合も、6極2芯の電話機コードをお使いください。6極4芯の電話機コードをご使用になると、通話中に雑音が入ることがあります。



● ご使用のパソコンにPHONE端子またはTEL端子がある場合は一つの電話回線でパソコンと本機の両方を接続してお使いいただけます。パソコンと接続する場合は取扱説明書の16、17ページを参照してください。

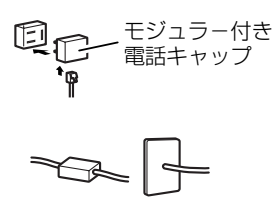
注意

はじめに電源コードを接続すると、回線種別の設定が正しく行われなかったことがあります。

補足

電話コンセントがモジュラー式ではないとき

- 3ピンプラグ式の場合は、市販のモジュラー付き電話キャップを購入してください。
- 直接配線式の場合は、別途工事が必要です。最寄りのNTT窓口（116：無料）にお問い合わせください。



3 回線種別をチェックする（自動）

電源コードを接続すると、自動的に電話回線の種別をチェックし、設定します。ダイヤル回線10PPSを使用しているときは、手動で「ダイヤル10PPS」に設定してください。（取扱説明書 13ページ）

補足

回線種別とは

電話回線にはNTTとの契約により、「プッシュ回線」・「ダイヤル回線（10PPS・20PPS）」の3種類があります。回線種別の設定が正しくないと、本機からダイヤルした番号をNTT交換局で認識できないため電話をかけたり、ファクスを送ることができません。（電話を受けることはできます。）



プッシュ/ダイヤル 20PPSのいずれかが表示されます。

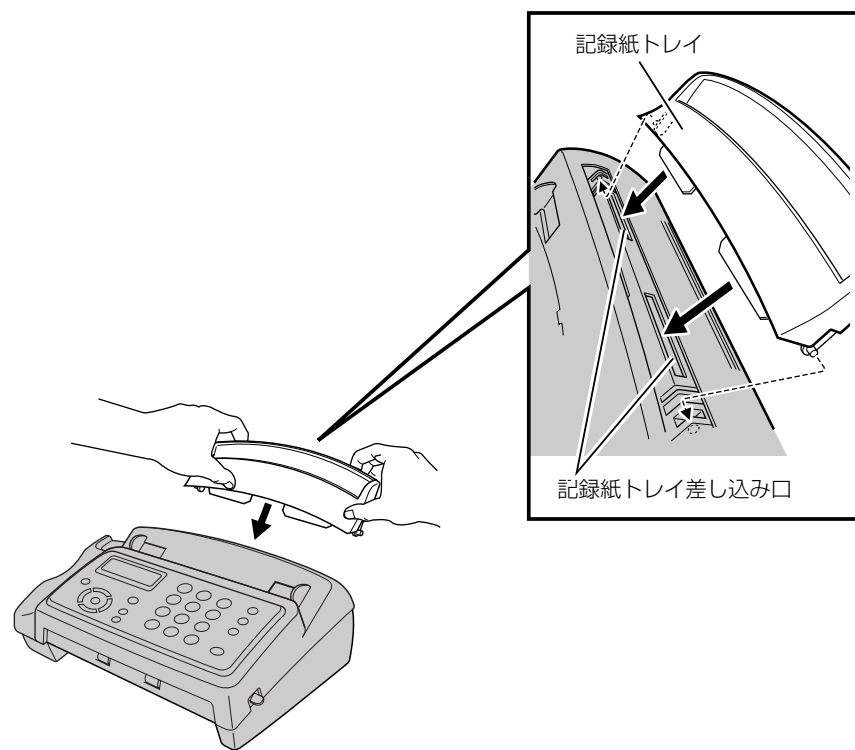
回線種別の設定が終了すると時計表示になります。日付や時計の設定をするときは、操作パネルの 1 （カ） 2 （カ）を押して 0 （ワ）～ 9 （ワ）を入力してください。（取扱説明書 23ページ）

補足

回線の自動判別終了後、「117」（時報）につながるかご確認ください。（このとき通話料がかかります。）電話がつかない場合は、手動で回線種別を設定してください。

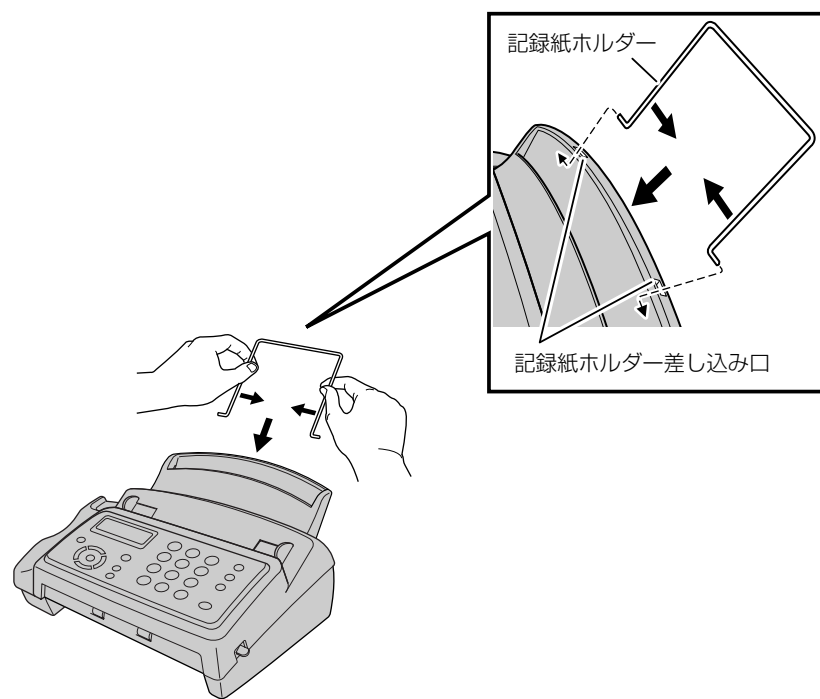
4 記録紙トレイを取り付ける

記録紙トレイは両手で持って完全に差し込みます。



5 記録紙ホルダーを取り付ける

記録紙ホルダーは内側に狭めて差し込みます。



6 記録紙をさばき、セットする

- ① 記録紙をよくさばく
- ② さばいた側を下にしてそろえる
- ③ 印刷面を裏向きにし記録紙をそろえて静かにセットする

